

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和 6 年 3 月定例会	
議案番号 議案名	議案第71号 令和 6 年度松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業特別会計予算
議員名・会派名等	政策実現フォーラム・社民
賛否態度	反対
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>政策実現フォーラム・社民 会派ではこの事業が、1, 地元のための事業になっているのか？ 2, 周辺地域のためにどのくらい有益なのか？ 3, 市にとって必要な事業ではあるかもしれないが他の事業に優先して行うべきなのか？ 3つの観点を念頭に審査に臨みました。</p> <p>まず、1点目、地元のためになるのか？</p> <p>来年度中の事業のヤマ場となる仮換地指定について、地権者約50人の同意状況を確認しましたが、残念ながら答弁はありませんでした。具体的な数字を述べれば地権者との協議に影響が出てしまうということは理解できますが、同時に同意状況が分からなければ「地元のためになるのか」も判断が出来ません。多額の公金を投入し事業を行ったが、元の地権者が地区内にほぼ留まらなかったとすれば、この事業が本当に地元のための事業とは言い難いと思います。</p> <p>2点目、周辺地域のためとなるのか？</p> <p>今回、立体換地建築物実施設計委託料約 4 億円が計上されており、マンションの概算費用、規模、内容等に関する質問を重ねましたが、具体的数値は明らかにされませんでした。</p> <p>市は、令和元年の事業計画の中で、総占有面積は 26,026 m<sup>2</sup>、うち、商業、公益及び福祉部分がそれぞれ 3,900 m<sup>2</sup>。福祉部分では老人関連施設、公益部分では図書館と子育て関連施設を想定と掲載があります。しかし、令和 4 年 4 月に行われた保留床部分取得事業者の優先交渉事業者の募集要項には、公益部分は 1,003 m<sup>2</sup>とされ、「公益施設として図書館を予定しており、保留床取得事業者が取得す</p>

る保留床とは別に約 1,000 m<sup>2</sup>を松戸市が取得する予定。」との説明があります。

いつの間にか老人関連施設はなくなり、公益部分の面積も 3900 から約 1000 と、4 分の 1 近く減です。この募集要項での大きな変化について聞けば、「それは単なる想定、モデル案である」との答弁。ことばを失いました。

仮に公益・公共部分が大きく減少するなら周辺地域のためとは言えないでしょう。

3点目、優先順位の観点ですが、こちらも現況に直したマンション建設費を入れた、総概算事業費見込みが示されず、判断は出来ません。

本事業は市施行であり、市財政の負担を伴うものにもかかわらず、このような不明点が多く、そもそも判断すらできず、賛成することなどできません。

以上で、議案第 64 号、及び 71 号への反対討論といたします。

いずれも市から十分な説明があったのかを是非、皆様にも考えていただき、反対へのご賛同をお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。